



NEWS RELEASE

2022年12月20日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

株式会社 タツテクノス様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、株式会社 タツテクノス様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社 タツテクノス
所在	栃木県栃木市大平町西野田216-7
代表者名	代表取締役 高橋 達夫
事業内容	機械及び工具販売

以上

株式会社タツテクノス

SDGs宣言

業界に関わり40年以上に渡ってメカトロニクスの分野を中心に、エンジニアリングサービス、製造サービス、修理メンテナンスサービスを通じて、当社のビジョンである「革新的なものづくりサービスを提供し、お客様の想いを製品にして社会に実装します。それにより世界と日本が一致して推進するSDGs取組・未来の実現に貢献します。

2022年12月20日
株式会社タツテクノス
代表取締役 高橋 達夫

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



環境配慮型サービス・製品の提供



持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。

【具体的な取組】

- 廃棄製品を回収し、原材料として再利用
- 自社の製品・サービスで、天然素材やフェアトレードな材料を利用
- 持続可能性を確認できる原材料（FSC認証やMSC認証等）の使用
- 製品・サービスの環境に配慮した企画開発・設計基準の設定



SDGs経営の推進



経営層が自社のSDGsに関する活動の重要性について認識し、経営の一環として積極的に推進いたします。

【具体的な取組】

- 活動のPDCAサイクルの構築
- 活動予算の確保
- SDGs経営に関する経営層への研修
- 経営層によるSDGsの推進度合いの評価の実施



顧客ニーズの把握



製品・サービスに関する顧客の意見やニーズを積極的に収集し、改善検討を行う経営を目指します。

【具体的な取組】

- 顧客満足度調査の実施
- 顧客の声を製品・サービスに反映させる仕組み構築
- 顧客満足度目標の設定、向上のための取り組み推進



社会課題解決に資する商品・サービス開発



SDGsの自社事業のつながりに関して理解を深め、今後のSDGsに貢献する製品・サービスの開発に取り組みます。

【具体的な取組】

- 自社事業による社会的課題へのアプローチを検討・整理
- SDGs軸の製品・サービス開発検討会の実施 ● 外部パートナーシップ構築
- 革新的なものづくりサービスの提供
(エンジニアリングサービス、製造サービス、修理メンテナンスサービス)



SUSTAINABLE GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。